

4 協議事項

(1) 令和7年度資料館事業について

浜田郷土資料館 …1

金城民俗資料館・金城歴史民俗資料館 …3

浜田城資料館 …4

令和7年度浜田市浜田郷土資料館事業計画書

1. 展示事業

- | | |
|--------------------------|---|
| (1) 第一次常設展
【併設コーナー展示】 | 浜田の歴史展 4月5日(土)～5月31日(土)
『 令和6年度市民寄贈資料披露展 』
(民具、古文書、古書籍、その他) |
| (2) 第二次常設展
【併設コーナー展示】 | 浜田の歴史展 6月14日(土)～9月30日(火)
『 長浜焼を探る-置物を中心として- 』
～ 郷土を代表する伝統工芸品の世界 ～ |
| (3) 第三次常設展
【併設コーナー展示】 | 浜田の歴史展 10月18日(土)～3月15日(日)
『 藤長操コレクション 』
～ 郷土が誇る作品 ～ |

- * 常設展は、浜田の歴史文化を紹介するとともに、学童の民具学習を含めた展示等を行う。
 - * コーナー展示は、展示室の一部を利用して、テーマを定めて企画展を行う。
 - * 常設展や企画展等の内容及び期日については、都合により変更することがある。

2. 資料収集調査事業

- | | |
|----------|-------------------------------------|
| (1) 資料収集 | 資料購入及び個人、団体からの寄贈等により収集を行う。 |
| (2) 資料調査 | 収集した資料を把握するため、調査、検討を行う。 |
| (3) 資料整理 | 資料の撮影や分類、台帳記載等の記録を作成するとともに資料の保存を行う。 |

3. 友の会活動育成事業 月1回開催 会員数:40名(令和7年4月19日現在)

- | | | | |
|-----------------|----|---------|----|
| (1) 会員発表(通常例会) | 6回 | (5) 講 話 | 1回 |
| (2) 現地研修旅行(日帰り) | 1回 | (6) 講演会 | 1回 |
| (3) 研 修 | 1回 | (7) 総 会 | 1回 |
| (4) 見 学 | 1回 | | |

4. ボランティア活動育成事業 参加会員数:9名、活動保険加入(令和7年4月1日現在)

- (1) 展示物の案内、解説、監視
- (2) 寄贈品等の搬入・搬出、簡単な補修
- (3) その他

併設企画 コーナー展 令和六年度 市民奇贈資料披露展

第1次浜田の歴史展では、浜田市を中心とする藩史・歴史・民俗・書画・土古写真などを一部入れ替えて展示いたします。

併設企画コーナー展では、令和6年度に市民の皆様から寄贈いただいた昭和中期頃につくられた長浜人形をはじめ、うしやがらう製品など生活に欠かせなかった民具や、貴重な古文書・古書籍などの資料約70点を展示いたします。ごゆっくりお楽しみください。

平成レトロがもてはやされている今、とてつもない速さで時代は流れ、守つていかなければならない文化的な財産は増えてはるばかりです。この資料館は昭和59年の開設以来40年以上が経ち、収蔵件数は増え続け、建物の老朽化も更に進んでいます。資料館を取り巻く問題に向き合い、考え続けたいだけです。

資料寄贈御礼

令和7年1月～3月に市民の皆様などから、貴重な資料をいただきました。厚くお礼申し上げます。

三隅町 石川 朝子 様
三隅町 石川 朝子 様
三隅町 石川 朝子 様

【開催】4/5土～5/31土
【開館時間】午前9時～午後5時（入館は4時30分まで）
【休館日】月曜日・祝日の翌日

【入場無料】

併設企画展 長浜焼を探る

置物を中心として

「長浜焼」は、長浜の焼物生産は、良質の粘土が産出することから、永見家によって始まり、江戸時代中頃から行われ、永見焼、炭焼、石見焼等様々な名称で呼ばれていました。永見焼造（永見焼）による製作技術は、高い評価を受け、その後も房造や焼の名前で2代目以降の製作者集団を重視し、明治時代には使用されていた「長浜焼」の名称を用いて、床置物の織細で写実的な作品をお楽しみください。ご来館をお待ちしています。

【開催】6/14土～9/30火
【開館時間】午前9時～午後5時（入館は4時30分まで）
【休館日】月曜日・祝日の翌日（月曜日の場合は翌日が休館）

【入場無料】

「浜田大橋」

町もバスも、懐かしい昭和15年頃の「浜田大橋」(三浦書店発行)の古写真。

現存はしませんが、写真真中央に龜山旅館が大きく写っています。道行く人の服装や、町の様子など...現在とはまた違った雰囲気を感じられます。

また、浜田郷土資料館友の会では、月に一度「例会」が開催されます。1、2月には、古代寺院や石見神楽について郷土色豊かな内容を、会員の方が発表されました。普段は静かな館内も、この時は賑やかで温かな雰囲気になりました。友の会になり、新しい年度はじまりました。友の会に興味のある方は、ぜひお気軽にご連絡ください。お待ちしております！

【友の会】会員を募集中！興味のある方、入会大歓迎！年会費は2,300円 0855-23-6453

「友の会」活動紹介

総会に、現地研修旅行と会員発表！

春になり、総会に「津和野町」への現地研修旅行や、会員発表の例会など、浜田郷土資料館友の会の活動も活発になりました。六月二十二日(土)には、浜田市教育委員会の藤田氏が、市の美術保存や活用などについて、分りやすく丁寧にお話されました。皆さんご存知でしたか？浜田市の国、県市の指定文化財は合わせて10件、「日本海と中国山脈に生み出され、近海・海道に培われた歴史文化は、浜田ならでは」の特性、それらをみんなが知り、守り、活かす「郷土共有や意見、提案を行うなど」関わりも持っています。地域の中においても、文化財に関わる人、興味を持つ人の垣土に努めてほしい。このことです。真摯に受け止めていきたいと思っております。

【友の会】会員を募集中！興味のある方、入会大歓迎！年会費は2,300円 0855-23-6453

令和 7 年度 金城資料館事業計画

【展示関係】

◎ 民俗資料館（開館 52 年）

- ・ 常設展 「石見の山村生産用具展」
- ・ 常設展 「石見の山村生活用具展」

◎ 歴史民俗資料館（開館 47 年）

- ・ 常設展 「石見のたたら製鉄」(1 階展示室)
- ・ 常設展 「チベット巡礼探検家能海寛展」(1 階展示室)
- ・ 企画展 「波佐まるとミュージアム展」 ―学べる博物館の取り組み―
(歴史館 2 階展示室)

会期 2025 年 6 月 1 日(日) ～ 2025 年 12 月 28 日(日)

※「波佐まると博物館」の推進を図るためスタンプラリーを実施する。

【広報関係】

「かなぎ民俗」の発行(4 回程度)。文化財啓蒙啓発の発信を図る。

【文化財保護活動】

◎ 文化財防火デーに合わせて自衛消防隊員による「消防総合訓練」を実施する。

実施日予定日 2026 年 1 月 24 日(土)

【民俗資料回想セラピー】

- ◎ 福祉施設、高齢者クラブと連携して、認知症の予防抑制に「民俗資料回想セラピー」を推進する。

【資料整備】

- ・ 緒職用具の市指定文化財へ向けての申請。
- ・ 能海寛歴史資料の県指定に向けての申請。

【客員研究員制度】

大学院へ所属して、当資料館の資料を活用して、博士論文、修士論文を著作する客員研究員の受入事業を推進する。(部門：民俗学・考古学・歴史学・冶金学・能海学)

【出前講座】

- ◎ 資料館での民具学習とパワーポイントによる映像学習。出前講座も積極的に推進する。
- ◎ 市内各小学校へ文化財全般にわたる「課外授業」の受入れ周知 PR を行ない積極的に推進する。

【日常管理】

来観者の傷害保険の加入。
館庭の草刈清掃(毎月一回)
積雪期の除雪作業。

令和 7 年度 浜田城資料館事業計画書

1 展示事業

(1) 展示について

展 示 名	期 間	内 容
企画展（前年度継続） 浜田城とその城下	4/1(火)～ 5/25(日)	これまで資料館で展示してきた成果を踏まえながら浜田の城、町、港について紹介する。
企画展 目で見る外ノ浦と船道具	6/7(土)～ 9/28(日)	市指定・和船模型を展示するほか、CG や切図、古写真等から、北前船寄港地・外ノ浦を視覚的に紹介する。
企画展 老中になった浜田藩主 －康福と康任－	10/11(土)～ 1/25(日)	昨年度寄託を受けた松平康任所用甲冑を中心に、老中になった浜田藩主・松平康福と康任に関する資料を紹介する。
企画展 城下町・浜田	2/7(土)～ 3/31(火)	12月発刊予定の浜田市近世史料集に関連して、原本である古文書や城下町絵図等を展示する。

(2) 利用状況について（令和 7 年 4 月 1 日～6 月 30 日現在）

展 示 名	期 間	入館者数	開館日数	1 日平均 入館者数
浜田城とその城下	4/1～5/25	1,680 人	47 日	35.74 人
目で見る外ノ浦と船道具	6/7～6/30	386 人	20 日	19.3 人
合 計		2,066 人	67 日	30.83 人

2 普及事業

(1) 企画事業について

展示内容や季節などに関連するテーマを設け、館内において来館者参加型の事業を実施する。

また、今年度も令和 3 年 3 月から実施している「みんなで咲かせよう！さくらの木」を開催した。

(2) 学習関係事業について

学習会や見学会を計画する。

(3) 関連事業について

市民や団体主催の事業に協力することで、資料館の利用や歴史文化の理解深化に努める。

5月には NPO 法人浜田芸術文化のまちづくり推進協会と裏千家淡交会石見支部による「浜田城山茶会」の開催に協力した。

3 P R 事業

(1) 資料館の P R

浜田城資料館、浜田城、日本遺産・外ノ浦、御便殿を紹介するパンフレットを印刷、配布して周知を図る。

Instagram による情報発信を行う。

(2) 企画展の P R

現在開催中の企画展については、チラシ・ポスターを市内関係施設に配布したほか、下記媒体を介し周知を行った。

市 HP、広報はまだ、すぐる、Instagram、EventBank プレス、デジタルサイネージ(ゆめタウン浜田、町のデジタルカンバン)、石見 CATV 文字情報番組 等